

平成30年度第3回 小樽市自殺対策協議会 議事録要旨

日 時：平成31年2月14日（木）午後6時30分～午後6時50分

場 所：保健所3階 講堂

出席委員：

内田啓仁委員（会長）、大橋とも子委員（副会長）、高村佳明委員、西野博孝委員、松本康志委員、廣瀬堅一委員、吉田幸子委員、清水美沙子委員、嶋影保孝委員、本間悦子委員、田中敦委員、伊藤良平委員、三品雅彦委員、安本光子委員

欠席委員：

鈴木敏夫委員、北川敦子委員、三船貴史委員、石川誠一郎委員、前田祐成委員、朝井寛幸委員、宮澤知委員、岩崎貴郎委員、山田聡委員

事務局：

保健所 貞本所長、南部次長、健康増進課 渋間課長・山本主査・小久保

会議要旨

1 開会

司 会：定刻となりましたので、ただいまから「平成30年度第3回小樽市自殺対策協議会」を開催いたします。本日の会議は、小樽市自殺対策協議会設置要綱第6条第2項に基づき、委員の2分の1以上が出席しているため、会議開催の要件を満たしていることを報告します。それでは、これより議事進行を内田会長にお願いします。

2 議事（1）小樽市自殺対策計画（素案）

会 長：それでは、早速議事次第に従い、進めてまいりたいと存じます。まず、議事の（1）「自殺対策計画（素案）」について事務局から説明をお願いします。

事務局：事務局から資料1、資料2、資料3について説明します。自殺対策計画（素案）について、1月4日から2月4日までパブリックコメントを実施し、2人から22件の御意見をいただきました。いただいた御意見の中に、自殺の背景をより一層分析するべきではないかという趣旨のものが複数見られました。

しかし、これまでの会議の中でも何度かお話ししてきたように、自殺者の個々の原因を明確にすることは難しいと考えています。また、自殺の原因は単一でなく、問題が連鎖し複雑化、深刻化した中で自殺に至っていると言われていています。つまり、自殺対策のためには、自殺に至る可能性のある問題を抱えている方に早期に気づくこと、そして、複数の問題を抱えている方に対し、関係機関が連携して支援していくことが必要ということになります。

そのためには、相談窓口の担当者が、自殺の視点をもって相談対応をして、自殺のリスクに気づいていくことが重要です。

また、この「気づき」は、相談担当者のみならず、地域や家族の方にも身につけてもらいたい力です。

今回策定していく計画では、社会全体の中で、「気づき」の力が大切な命を守ることにつながるということを多くの方に御理解いただくことで、表題になっております「生きるを支え合うまち小樽を目指して」の実現を目指したいと考えております。

資料1ですが、パブリックコメントに対しての考え方を示したものです。先ほどお伝えしたとおり、2人から22件の御意見をいただきました。22件のうち、計画を修正したものが3件となりました。資料のとおり、出された意見に対して市の考え方を示しております。こちらを全て共有することは大変なので後ほど御確認いただければと思います。

続きまして資料2をご覧ください。パブリックコメントを受けて、修正した点をまとめておりますので御説明させていただきます。3点修正しております。

1点目、計画の6ページの「3 年齢別の状況」ですが、修正前は60歳以上の説明だけを掲載しておりましたが、他の年齢の状況も載せた方がいいと御意見がありましたので、20歳未満と20歳代から50歳代までの、他の年齢層の説明を追記しております。

続きまして、2点目ですが、計画の19ページ「②自殺対策を支える人材の育成」の<主な取組>ゲートキーパー養成講座の開催の内容を修正しております。講座の対象者を明らかにした方がいいという御意見がありましたので、修正後は相談業務従事者等を対象に修正しております。

続きまして、3点目ですが、24ページ「第4章 自殺対策の推進体制」です。計画を策定した後に、小樽市自殺対策協議会と小樽市自殺対策推進会議で進捗状況の協議を行うとしておりますが、会議の開催頻度が不明だと御意見がありましたので、開催頻度を明記するよう修正しております。年1回開催すると修正しております。資料2は以上になります。

資料3につきまして、以上の修正点を踏まえてまとめております。前回の協議会で出た御意見に関しては、修正した点については、すでに皆様に御意見をまとめて報告させていただいておりますので、今回はパブリックコメントの修正点3点について、皆様から御意見いただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。以上です。

会 長：ただいまの説明について、御意見、御質問はありませんか。

委 員：ゲートキーパーの対象者を相談業務従事者等となっておりますが、等とはどのような方を対象にしていますか。等は幅広い方なのか、狭い意味で使っているのか。

事 務 局：市役所の窓口業務職員を対象に考えております。

会 長：ほかに御意見、御質問はありますか。修正点についてはこれでよろしいでしょうか。

2 議事(2) その他

会 長：その他について、委員の皆様から何かありますか。事務局から何かありますか。

事 務 局：今後のスケジュールですが、今回御討議していただいたものを3月の議会で報告する予定です。本計画が出来ましたら製本し、皆様に配布させていただきます。

今年度の会議は本日で最後となります。来年度は、計画の進捗状況を検証し評価するための会議を1回開催する予定です。近くなりましたら、御案内をお送りいたしますが、新年度を迎え、委員の方が変更することもあるかと思っております。変更の場合は、お手数ですが、事務局まで御連絡いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

会 長：予定の議事が終了しましたが、その他として、委員の皆様から何かありますでしょうか。ないようですので、これで議事の部を終了させていただきます。御協力ありがとうございました。

司 会：皆様ありがとうございました。本日は今年度最後の協議会となりますので、保健所長 貞本 晃一より御挨拶させていただきます。

貞本所長：皆様御多用の中、協議会に御参加いただきました。本日で今年度最後となりますが、先ほどお伝えしたように、年1回程度これからは小樽市自殺対策協議会ということで、この計画について皆様に御意見をいただきます。自殺対策は困難な問題なので、様々な分野の方の御協力がなければ、できない対策でございますので、皆様と御協力しながら適切に行っていきたいと思っております。皆様御協力をお願いします。

司 会：以上をもちまして、第3回小樽市自殺対策協議会を終了させていただきます。本日は御多忙のところ御出席いただきましてありがとうございました。